平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年１月30日

上 場 会 社 名　　株式会社タケエイ　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　2151　　URL　http://www.takeei.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　山口仁司
問合せ先責任者　（役職名）　取締役専務執行役員　（氏名）　奥石浩　　(TEL)03-6361-6820
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月14日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	17,425	37.5	2,511	85.4	2,364	101.7	1,370	145.6
24年３月期第３四半期	12,675	11.5	1,354	75.9	1,172	129.7	558	223.0

(注) 包括利益 25年３月期第３四半期　1,420百万円(140.1%) 24年３月期第３四半期　591百万円(210.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第３四半期	220.38	215.00
24年３月期第３四半期	91.02	89.25

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	35,098	14,500	40.1
24年３月期	31,091	12,996	40.6

(参考) 自己資本 25年３月期第３四半期　14,080百万円　24年３月期　12,630百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年３月期	―	5.00	―	10.00	15.00
25年３月期	―	10.00	―		
25年３月期(予想)				20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：有

配当予想の修正については、本日(平成25年１月30日)公表いたしました「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	31.8	3,100	47.6	2,900	55.6	1,600	83.8	256.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

業績予想の修正については、本日(平成25年１月30日)公表いたしました「第3四半期累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　—社（社名）　　、除外　　—社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	6,545,600株	24年３月期	6,505,200株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	246,953株	24年３月期	366,891株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	6,220,466株	24年３月期３Ｑ	6,133,069株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料１ページ「連結業績予想に関する定性的情報」）をご覧ください。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・1

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・1
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・1
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・1

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・2

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・2
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・2
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・2

３．四半期連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・3

(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・3
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・5
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・7
(4)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・7

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期（平成24年４月１日から平成24年12月31日まで）における当社グループの収益につきましては、株式会社タケエイにおいて東北地域での震災廃棄物処理事業の期間内処理量が当初計画を大きく上回るペースで進んだこと等により、第３四半期連結累計期間売上高は17,425百万円（前年同四半期比37.5％増）、営業利益は2,511百万円（前年同四半期比85.4％増）、経常利益は2,364百万円（前年同四半期比101.7％増）、四半期純利益は1,370百万円（前年同四半期比145.6％増）となりました。

主要なグループ会社の状況につきましては以下のとおりです。
・株式会社タケエイ：東北地域で実施している震災廃棄物処理事業が計画を大きく上回るペースで進捗しており、当初計画を上回る処理量をこなしました。他方、首都圏における既存事業も堅調で、諸経費の低減に努めたことも奏功し、増収増益となりました。
・株式会社リサイクル・ピア：一昨年11月からスタートした東京都の災害廃棄物受入処理事業に積極的に取り組みました。昨年秋より東京都は東北地域からの受入量を増やしており、同社においても受入体制を強化して対応しました。
・他グループ会社につきましては、ほぼ計画通りに推移いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は35,098百万円（前連結会計年度比4,006百万円の増加、前連結会計年度比12.9％増）となりました。流動資産は11,704百万円（前連結会計年度比1,725百万円の増加）となりました。これは、現金及び預金が132百万円、受取手形及び売掛金が1,385百万円増加したこと等によります。固定資産は23,029百万円（前連結会計年度比2,276百万円の増加）となりました。これは、土地が1,584百万円、その他（リース資産）が828百万円増加したこと等によります。

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は20,597百万円（前連結会計年度比2,502百万円の増加、前連結会計年度比13.8％増）となりました。流動負債は11,040百万円（前連結会計年度比3,239百万円の増加）となりました。これは、買掛金が838百万円、短期借入金が646百万円、1年内償還予定の社債が630百万円、その他（リース債務）が768百万増加したこと等によります。固定負債は9,556百万円（前連結会計年度比737百万円の減少）となりました。これは、社債が700百万円減少したこと等によります。

当第３四半期連結会計期間末における純資産は14,500百万円（前連結会計年度比1,503百万円の増加、前連結会計年度比11.6％増）となりました。これは、利益剰余金が1,246百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今期の連結業績予想については、来期以降も含めて、震災廃棄物処理事業の進捗や今後の受注動向、あわせて政権交代以後対応が注目されている老朽化インフラの復旧対策工事の進捗状況など事業環境によって大きく変動する可能性が残ることから、慎重に動向を見極める必要があると考えております。

今後の状況について進捗状況を随時確認し、見直しが必要な場合には、速やかに開示してまいります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却費について、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合、前連結会計年度で使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっています。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ14百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,581	5,713
受取手形及び売掛金	3,510	4,896
商品及び製品	4	4
仕掛品	36	39
原材料及び貯蔵品	268	259
繰延税金資産	224	153
未収入金	162	130
その他	200	522
貸倒引当金	△10	△14
流動資産合計	9,979	11,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,941	5,822
機械装置及び運搬具（純額）	2,485	2,393
最終処分場（純額）	2,049	1,847
土地	7,615	9,199
その他（純額）	756	1,658
有形固定資産合計	18,849	20,920
無形固定資産		
のれん	826	785
その他	48	64
無形固定資産合計	875	849
投資その他の資産		
投資有価証券	223	190
繰延税金資産	53	66
その他	789	1,034
貸倒引当金	△37	△31
投資その他の資産合計	1,028	1,259
固定資産合計	20,753	23,029
繰延資産	359	364
資産合計	31,091	35,098

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	588	1,427
短期借入金	1,305	1,952
1年内返済予定の長期借入金	3,480	3,987
1年内償還予定の社債	90	720
未払法人税等	737	452
その他	1,597	2,501
流動負債合計	7,800	11,040
固定負債		
社債	850	150
長期借入金	7,660	7,614
繰延税金負債	324	294
退職給付引当金	145	154
資産除去債務	405	414
その他	908	928
固定負債合計	10,294	9,556
負債合計	18,095	20,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,139	4,160
資本剰余金	4,303	4,406
利益剰余金	4,441	5,688
自己株式	△307	△207
株主資本合計	12,576	14,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53	31
その他の包括利益累計額合計	53	31
少数株主持分	366	420
純資産合計	12,996	14,500
負債純資産合計	31,091	35,098

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	12,675	17,425
売上原価	9,306	12,717
売上総利益	3,368	4,708
販売費及び一般管理費	2,014	2,196
営業利益	1,354	2,511
営業外収益		
受取利息	1	0
持分法による投資利益	－	44
その他	52	51
営業外収益合計	53	97
営業外費用		
支払利息	194	185
持分法による投資損失	18	－
その他	22	59
営業外費用合計	235	244
経常利益	1,172	2,364
特別利益		
固定資産売却益	8	60
保険解約返戻金	31	－
その他	9	－
特別利益合計	49	60
特別損失		
固定資産売却損	0	0
減損損失	10	1
災害義援金	10	－
その他	0	－
特別損失合計	20	1
税金等調整前四半期純利益	1,201	2,424
法人税、住民税及び事業税	599	940
法人税等調整額	5	41
法人税等合計	604	981
少数株主損益調整前四半期純利益	596	1,442
少数株主利益	38	71
四半期純利益	558	1,370

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	596	1,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	－	1
その他の包括利益合計	△4	△21
四半期包括利益	591	1,420
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	553	1,348
少数株主に係る四半期包括利益	38	71

(3)　継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

当社は、平成24年７月９日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議し、平成24年８月27日付で普通株式120,000株を処分しました。この結果、当第３四半期連結累計期間において資本剰余金が82百万円増加、自己株式が100百万円減少し、当第３四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,406百万円、自己株式が207百万円となっております。